

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 6 年 9 月 17 日

第 3023 例会

第 2617 号



豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2024~25 年度

国際ロータリー会長

ステファニー・アーチック

(マクマーラー・ロータリークラブ)

Rotary



Toyonaka

2024.7~2025.6

会 長 眞下 節
副 会 長 村司辰朗
幹 事 米田 眞
雑誌・広報・会報委員長
小寺潤一

本日（9月17日）のプログラム

“私とロータリー：日本で広がった世界”

元米山奨学生 バストラ・スミタさん

卓話担当：岩本 洋子

—ガバナー補佐訪問、クラブ協議会—

次回（9月24日）のプログラム

「マチカネ TV—動画掲載その後」

マチカネ TV プロデューサー 松尾慎一様



会長の時間

「人生 120 年時代を生きる」

2024-25 年度 会長 眞下 節

昨日 9 月 16 日は敬老の日でした。1 世紀（センチュリー）を生きる 100 歳以上の人はセンテナリアンと呼ばれ、2050 年には現在に比べて 5 倍の 47 万人になる見通しです。細胞の老化予防を研究テーマとしている東京大学医科学研究所の中西教授は、「2050 年ごろには 100 歳まで働き、120 歳まで余生を楽しめる世の中になっている可能性がある」と話しています。一方、九州大学の二宮教授は最近の疫学研究で、脳細胞の老化が原因である認知症の患者数は 2050 年には現在に比べて 143 万人増加して 586 万人になるとする予測を発表しました。以前に、厚生労働省は従来の研究から予測して認知症患者数が 2025 年に約 700 万まで増加すると見込んでいましたので、今回の研究結果では大幅に下回ったこととなります。二宮教授は、軽度認知障害（MCI）から認知症に進行する高齢者が減少して有病率が下がったと分析し、「喫煙率の低下、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の改善、補聴器の進歩、健康意識の変化などで、認知機能低下の進行が抑制された可能性があり、健康を意識した生活が重要」と話しています。脳の健康を保つためには、健康な身体、良い栄養状態、知的活動、そして社会とのつながりが非常に重要です。最近の臨床研究で、食事療法、運動療法、脳トレーニングを組み合わせた多角的な脳の健康管理介入が、認知機能低下のリスクがある高齢者の認知力をサポートする可能性があることが示されています。脳の健康を支えるライフスタイルには 4 つの領域があり、その効果に年齢は関係ないとされています。さらに、ニッセイ基礎研究所の前田上席研究員は、超長寿社会の新たな指標として「貢献寿命」を提示しています。一人一人が役割をもって社会とつながり、誰かのために役立っている幸福感を感じることができて、長生きを喜ぶことができる期間が貢献寿命です。ぜひとも貢献寿命を生きてみたいと思います。ありがとうございました。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時～15 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス： <https://toyonaka-rc.jp>

メー ル ア ド レ ス： jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3022回	第3019回
例会日	9月3日	7月16日
① 会員数 A	30	30
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	24	24
③ 出席義務者出席数	17	11
④ 出席免除者出席数	4	2
⑤ メイクアップ数		4
⑥ 出席義務者欠席数	7	13
出席率 %	75.00%	65.38%

出席率 (3022回) ③+④/②+④ 出席率 (3019回) ③+④+⑤/②+④

😊9月3日のニコニコ箱報告😊

- ・誕生日祝いを頂いて
矢口、藤田各会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて
米田会員
- ・入会記念日祝いを頂いて
村司、岩本各会員
- ・欠席のお詫びとハーブコンサート宜しくお願
い致します。
志水会員
- ・仕事で早退いたします
古澤会員
- ・欠席のお詫び
村司会員

☞幹事報告☞

- ・国際ロータリー第2660地区より
「2024-25年度クラブ青少年奉仕合同委員長会議開催ご案内」
が届きました。
「2024-25年度フレッシュロータリアン研修交流会ご案内」
が届きました。
「END POLIO NOW FES ご協力のお願い」が届きまし
た。
- ・大阪リバーサイド RC より
「秋のRYLAの葉」が届きました。

☞掲示板☞

- ・第一回ガバナー補佐訪問
日時：2024年9月17日(火) 本日例会時
場所：ホテルアイボリー3F「オーキッド2」
 - ・クラブ協議会
日時：2024年9月17日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー3F「オーキッド3」
 - ・国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議
日時：2024年9月28日(土)
場所：大阪YMCA
 - ・第四回定例理事会
日時：2024年10月1日(火) 例会終了後
場所：ホテルアイボリー1F「かやの間」
 - ・ガバナー公式訪問(豊中南RCと合同)
日時：2024年10月8日(火) 例会時
場所：ホテルアイボリー3F「オーキッド3」
- ※公式訪問前に1F「かやの間」にて事前懇談会があります。
理事・役員のご出席をお願い致します。

♪本日の唱歌♪

奉仕の理想

作詞：前田和一郎(京都 RC)

作曲：萩原 英一(東京 RC)

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我らの業(なりわい)

望は世界の久遠(くおん)の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー ロータリー

唱歌担当：村司辰朗

10月の例会休会日

10月15日(火)と22日(火)です。

9月3日の卓話

「GG2093716 の視察を終えて」
～次の GG2459182 にむけて～

国際奉仕委員長 藤田 充男



GG2093716 は、2020 年 2 月に申請を終え、タイ王国の南部スラタニ県の Bang Na San 病院に医療機器の寄贈を致しました。寄贈した医療機器は下記になります。

- ・レントゲン機器
- ・シリングドライバー6セット
- ・電気手術セット
- ・パラフィンバスとヒートパッド
- ・輸液ポンプユニット
- ・ロージェネレーター内臓呼吸器加湿器

Bang Na San 病院に寄贈した上記医療機器の利用状況、寄贈後のアフターケアの確認を致しました。

各医療機器には、豊中 RC が寄贈したことを記すプレートが貼られており、適切に患者様に使用されていることを確認いたしました。患者数に対する医療機器の不足、薬品の不足を目の当たりにし、この GG をしたことの意義を痛感致しました。

先月末に新たに申請いたしました GG2459182 は、タイ北部のスコータイ県にある Srisangworn Sukhothai 病院に ICU 医療機器拡充として、下記医療機器を寄贈する予定となっています。

- ・人工呼吸器 2 台
- ・除細動器 1 台
- ・患者用モニター

この病院は、以前に GG で医療機器を贈呈した病院ですが、未だ医療機器の不足という問題を抱えており、再度、寄贈することとなりました。

まだまだ遠い道のりですが、将来、タイ北部の Srisangworn Sukhothai 病院、南部の Bang Na San 病院がタイ中央の Bangkok 市内の病院と色々な意味で同じレベルになり、三か所の病院がそれぞれに十分に機能すればタイの抱える医療問題は大いに改善され、私たちの GG が大きな役割を果たせたこととなります。その日が来ることを祈り、応援していきたいと思えます。



Bang Na San 病院



寄贈プレート



Bang Na San 病院スタッフ、Bang Na San RC
豊中 RC,大阪中之島 RC



レントゲン機器



患者用モニター



輸液ポンプ